

見て、知って、誰かに話したくなるコミュニティ情報紙

FUTABANOWA

ふたばのわ

Vol.137
2025.3.15



**双葉町復興の先駆けとなる「働く拠点」
中野地区復興産業拠点** P.2~3

**いわきと双葉をつなぐ新たな交流の場 干支祭り
ふたば・いいたて 民俗芸能大集合！
町内の放射線モニタリング情報** P.4

今月の表紙

今月の表紙は、2月22日・23日に東日本大震災・原子力災害伝承館で開催された、ふたば・いいたて 民俗芸能大集合！で撮影した、山田のじゃんがら念仏踊りの様子です。

町内での披露は約5年ぶりとのこと、久しぶりの舞台となりましたが、力強く堂々とした踊りが披露されました。

ふたば・いいたて 民俗芸能大集合！の詳細はP.4をご覧ください。

双葉町復興の先駆けとなる「働く拠点」 中野地区復興産業拠点



中野地区復興産業拠点とは？

中野地区復興産業拠点は、双葉町内に設置された町復興の先駆けとなる「働く拠点」です。平成30年度より、一部の供用（賃借による分譲）を開始しました。

現在も、造成・整備を進めながら、順次企業の立地や事業再開を進めており、令和7年2月現在で24件と立地協定を締結しています。

そのうち18件が中野地区での操業を開始し、地元企業の事業再開は5件となっています。

中野地区復興産業拠点立地協定締結企業一覧

- | | |
|-------------------------------------|--|
| ①株式会社アルメディアオ …………… 製造業（ナノマテリアル） | ⑮東北アクセス株式会社 …………… 運輸業（バス・タクシー） |
| ②双葉中央アスコン …………… 道路舗装材等の製造 | ⑯株式会社双新電子 …………… 電気・電子部品製造 |
| ③アイワビルド株式会社 …………… 建設業 | ⑰フレックスジャパン株式会社 …… 衣料品リサイクル工房、販売 |
| ④株式会社伊藤工務店 …………… 建設業 | ⑱株式会社WorldLink&Company …… ドローン製造、販売 |
| ⑤勝山工業株式会社 …………… 建設業 | ⑲株式会社丸井 …………… 設備工事業 |
| ⑥株式会社カナモト …………… 建設重機レンタル | ⑳双葉グリーン土木株式会社 …… 造園工事業 |
| ⑦浅野燃系株式会社 …………… 燃系製造、タオル販売 | ㉑大和ライフネクスト株式会社 …… 宿泊業（カンファレンスホテル） |
| ⑧新日鉄・クボタ・大林・TPT特定共同企業体 …… 減容化施設物流拠点 | ㉒東日本ロハス株式会社 …………… 食料品製造業 |
| ⑨JFEエンジニアリング株式会社 …… 減容化施設物流拠点 | ㉓株式会社ビーエイブル …………… ロボット、再生可能エネルギー研究開発等、展示 |
| ⑩日建リース工業株式会社 …………… 建設用仮設資材レンタル | ㉔株式会社田中 …………… 建設業 |
| ⑪株式会社アルムシステム …………… ビジネスホテル | |
| ⑫株式会社コタカ建設 …………… 建設業 | |
| ⑬株式会社エナジー …………… 建設業 | |
| ⑭株式会社中里工務店 …………… 建設業 | |

こちらのQRコードから
中野地区復興産業拠点
PR動画をご覧ください。➡



中野地区復興産業拠点立地企業紹介

ふたばのわバックナンバーは
こちらからご覧いただけます。→



令和5年度以降に協定を締結した企業をご紹介します。

令和5年度以前の企業は、ふたばのわ第95号(令和3年9月15日発行)～第105号(令和4年7月15日発行)で紹介しています。

大和ライフネクスト株式会社

■会社概要

大和ハウスグループの大和ライフネクスト株式会社は、マンションやビル、商業施設やホテルなどの建物管理サービスをはじめ、法人向け賃貸マンションやカンファレンスホテルの運営など、広くお客さまの住生活・不動産に関わる領域でサービスを提供しております。

私たちは、「いま、ここから、よりよい未来を切り開いていく」という思いを持つ人の集合体であり続け、一人ひとりの個性・考え方・価値観・感性を大事にしながら、お客さま、そして社会とともに、より豊かな暮らしを共創し続けることを目指します。



FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA 完成予想図



代表取締役社長
齋藤 栄司さんの声

弊社では、インバウンドを含む観光客の受け入れから、教育機関・企業など各種団体の研修旅行、さらには国際会議の誘致までを可能とするカンファレンスホテル「FUTATABI FUTABA FUKUSHIMA」の開業に向けて、全社一丸となって取り組んでおります。ホテル名に入った「FUTATABI(ふたたび)」という言葉には、双葉の自然や産業をふたたび取り戻したい(再生)、この町や人の魅力とふたたび出会いたい(再会)、ゲストにまたこの場所へ来たいと思ってほしい(再訪)、双葉にたくさんの「ふたたび」をもたらすホテルになってほしいという願いが込められています。本事業を通じて、双葉町への交流人口の拡大や地域経済の活性化に寄与することを目指してまいります。開業後はぜひホテルにお越しいただければ幸いです。

株式会社ビーエイブル

■会社概要

弊社は1992年創業以来、原子力発電所のメンテナンスを主な業務とし、震災時には福島第一原発の冷却・安定化作業に携わり、現在も廃炉作業に取り組んでおります。震災後は地球温暖化に鑑み、再生可能エネルギーにも注力し、太陽光、バイオマス、風力、小水力の電源開発も行っています。

「世のため、人のために尽くすことが人間としての最高の行為である」というゆるぎない信条のもと、今後もより一層精進してまいります。



be ABLE 研究開発センター完成予想図



代表取締役
佐藤 順英さんの声

弊社の本社は大熊町にあり、震災前は福島第一原発の双葉町側北門からも出入りさせていただき、双葉町には大変お世話になっておりました。大震災を経験し、力強く立ち上がろうとする中野地区の皆さまの仲間に入れていただくことに感謝し、微力ながら復興に貢献したいと考えています。中野地区復興産業拠点に建設する施設はZEB(Net Zero Energy Building)とし、ロボット開発や操作トレーニング、再生可能エネルギー装置などの研究開発や製造を予定しております。またそれらを展示ブースにて紹介し、これらの技術や地球温暖化にかかわる啓発・教育や人流の創出に貢献するとともに、地元愛を持つ若者と共に双葉町から日本の元気を発信してまいります。

【ビーエイブル経営理念】

全従業員の物心両面の幸せを追求すると共に、人類・社会の進歩発展に貢献します。



いわきと双葉をつなぐ 新たな交流の場 干支祭り

2025年2月1日、いわき市の復興公営住宅・勿来酒井団地にて、夢ふたば人主催の干支祭りが開催されました。例年のダルマ市に代わり、新たな形で行われた本イベントには、町民や地域の皆さまが集い、にぎやかなひとときとなりました。

特設ステージでは多彩なパフォーマンスが披露され、会場には笑顔と拍手があふれました。また、キッチンカーや屋台の出店もあり、「いわき」と「双葉」をつなぐ貴重な交流の場となりました。



榎原 久子さん

勿来酒井団地でダルマ市が開催されていた頃は、毎年楽しみにしていました。団地でのダルマ市が終わると聞き、非常に残念でしたが、またお祭りを続けてくれてありがたく思っています。

双葉町には自分で行くことが難しいので、ダルマ市の代わりとなるこのお祭りがこれからも続いてほしいと願っています。



夢ふたば人 会長
中谷 祥久さん

昨年で、いわき市でのダルマ市の開催は終了しました。しかし、震災当時からいわき市の皆さまには多くのご支援をいただき、きたことへの恩返し思いから、今年はイベント名を新たにし、開催を継続しました。

ご来場いただいた皆さまはもちろん、出店者の皆さまをはじめ、ご協力いただいたすべての方々に感謝しています。

ふたば・いいたて 民俗芸能大集合！

2月22日・23日の2日間、東日本大震災・原子力災害伝承館で、ふたば・いいたて民俗芸能大集合！が開催され、双葉郡や飯館村の芸能保存団体が、地域に受け継がれる伝統芸能を披露しました。

双葉町からは、前沢の女宝財踊、三字の神楽、山田のじゃんがら念仏踊り、標葉せんだん太鼓の4団体が出演。躍動感あふれる舞、厳かな神楽の演奏、力強い太鼓の響きが会場を包み、演目が終わるたびに大きな拍手が送られました。

震災や避難を経ても守り継がれる文化に、来場者からは「久しぶりに地元の芸能を見られて嬉しい」「懐かしい音が心地よかった」といった声が寄せられ、ふるさとの伝統の大切さを改めて感じる機会となりました。



前沢の女宝財踊



三字の神楽



山田のじゃんがら念仏踊り



標葉せんだん太鼓保存会

町内の放射線モニタリング情報

町内の放射線モニタリング情報は右のQRコードよりご確認ください。
測定値は随時更新中です。

詳細はこちらから
ご覧ください。➡

